

令和6年度 第2回高知市斎場運営協議会 会議録（要旨）

日 時／令和7年1月20日（月・友引）14:00 から

場 所／高知市斎場 待合ホール

出席者／

委員 吉岡章会長，大久保千鋭委員，森英真委員（代理出席：早瀬源宙，島田善裕），
大西勇委員，西岡正司委員，岡崎一也委員，吉川透委員，以上8名出席

庶務 中城市民協働部長，尾谷斎場長，久保副斎場長，西川担当係長，
川渕専門主任技能員，水口主査補技能員，川田技能員，
池澤会計年度任用職員，公共建築課4名（下元，正木，平田，中村）

開 会／

委員紹介

庶務紹介

議事録署名人承認

資 料／

協議事項

- (1) 斎場整備事業について
- (2) 式場棟改修工事について
- (3) 予約システムについて

報告事項

- (1) 火葬件数の増加について

協議事項／

(1) から (2) の斎場の整備に関することについて斎場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

・斎場の整備事業が一連の流れで進んでいるところ，火葬棟のバックヤードの改修工事（職員用のトイレや更衣室など）が積み残しになっている。他にも外構工事，駐車場の整備についても，一連の流れのなかで早急に整備されたほうがいいと思います。

・式場棟改修工事は建物の取り切り工事となり，大式場と中式場は使用できなくなるが，別棟の小式場は使用できるということによいのか？

→その通りです。工事期間中は大変ご不便をおかけします。ただ、工事期間中も小式場は、お通夜や朝9時からの告別式として、継続して利用可能としています。

- ・現在、中庭として築山がありますが、そこが駐車場となるのですか？また、目隠しか何かする予定ですか？

→中庭としての用途を変更して、自動車の転回場とする予定です。車が2～3台駐車できる広さはある、車止めも設置する予定ですが、荷物の搬入搬出用と転回場としての利用とします。また、ガラス張りの目隠しについては、手動ロールカーテンの設置と、白っぽいフィルムを張り付ける予定です。建物のなかでお別れをしているので、自動車のライトなどが反射しにくいような工法を検討していきます。

- ・斎場の整備事業のなかで、施設にWi-Fiを設置していただけないか。今はどの施設でも最低限のサービスとして設置してきているし、斎場は寝泊りする施設でもあること、最近ではテレビではなく、タブレットやパソコン、スマホで情報を仕入れたりするし、斎場は使用料も徴収していることから、ぜひ、検討いただきたい。

→はい。以前から、この協議会で設置要望のご意見もいただいているところです。

2年ほど前に通信会社から予算見積をいただいて、本庁の所管課へ要求していますが、却下されています。しかし、技術革新などから安価な方法もでていると思いますので、研究、検討してみたいと思います。

(3) 斎場予約システムについて場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

- ・予約システムが使えない方もいらっしゃると思うが、今まで通り、電話での予約は残るか？また、年配の方々にはサポートをしてあげてみてはどうか。

→インターネットで24時間受付としていますが、友引以外の昼間、朝8時から夕方5時までではこれまで通り、電話の受付を継続していきます。また、機器の操作に不慣れな方も少なからずいらっしゃると思いますので、その方に対しては斎場職員でサポートをしていきたいと考えています。

- ・予約システムに外字機能はついているのか？

→予約システムに外字機能はついていません。予約システムでは、まずカタカナで入力して仮予約を終える。次に本予約で漢字を入力しますが、ここの時点でも常用漢字で入力します。最後に、斎場の窓口で埋火葬許可書を預かり、正式な名称を確認し、名札などに正式名称を使用する方法となります。

- ・施設の予約ですが、基本的に葬祭業者を対象としていますか？

→はい。葬祭業者が葬儀の一連の流れを調整・段取りいたしますので、予約IDは葬祭業者様に付与します。

報告事項／

(1)火葬件数の増加について斎場長が資料に基づき説明

委員から出た質問・意見

- ・会長から（人口問題を調査しているお立場から）、高知市の将来人口推移の考察を伺った。
- ・日本の人口は減少しているが、特に高知県は全国に比べて早く人口減少していて、現在、約65万人になっている。
- ・人口減少から分母が小さくなって高齢化率は上がっているが、人口減少の流れのとおり高齢者の人口は減っている。
- ・全国で2025年問題、2040年問題として節目となる問題が指摘されていますが、高知市も今年（令和7年・2025年）の予測が65歳以上が9万7,296人、2040年（令和22年）には65歳以上が9万7,607人とほぼ同じ人数の予測である。（※データは高知市高齢者保健福祉計画より。）
- ・つまり、これからの15年について、高齢化率は上昇するが、高齢者の人口は急激に増加や減少もなく、横ばいであろう。
- ・一方で、2040年以降はピークを過ぎて減少し、市外からの件数は、高知県全体が減ってきているので減少するだろう。
- ・こうした背景から、高知市斎場での火葬件数の将来予測も、向こう15年はほぼ横ばい状態ではないだろうか。
- ・現在の、10炉のキャパで十分ではないかと考えるが、イレギュラーとして大規模災害が発生するとか、集中豪雨や事故、遠方での災害が発生するとか、この対応はどうするのかを検討しておくのとよいのではないかと考える。
- ・現在、一連の整備計画からハード面を終えた後は、ソフト面としてどのように運営していくのか、検討されてみてはいかがかと考える。

令和 7 年 3 月 11 日

議 長

吉岡 孝

議事録署名人

大西 勇

議事録署名人

西岡 正司

